

誰も取り残されない船橋市へ!

無所属・教師7年・ITエンジニア

左近りょう通信













~プロフィール~

33歳。茨城大学理学部卒業。高校で物理教師として7年勤務し たのち、ITエンジニアとして民間企業に勤務。3人家族。飯山満 町スクールガード。

趣味:競技プログラミング、ソフトテニス、サッカー観戦。









【重点政策】→詳細は<u>noteに記載</u>

誰もが使いやすいITシステムを

若者からお年寄りまで誰もが使いやすい行政システムの構 築にむけて、自身の経験を存分に生かして取り組みます。

② 安心安全な船橋市をいつまでも

川口市の外国人問題など、他市での治安悪化がみられま す。安全とは当たり前にあるものではなく、努力して守るべき ものです。犯罪のない地域づくりに向けて尽力します。

③ 子どもに最大の投資を

明るいまちの中心は子どもです。子育て支援金の充実・保 育士の待遇アップはもちろん、育休後の社会復帰サポート にも取り組み、安心して子育てができるまちに。

④ 学校教育現場を疲弊させない

学校の先生は疲弊しています。教育がもっと魅力に溢れる よう、行政の立場からサポートします。

⑤ テレワーク推進で多様な働き方を

船橋市から東京に通勤されている方は多いと思いますが、 通勤による体力消耗は決して無視できません。市内の環境 整備により、共働きの時代に合った働き方を推進します。

⑥ お年寄りを社会から孤立させない

デジタル化は恩恵もある一方で、機器に慣れていない人を 孤立させていきます。新しい知識や人とのつながりを得られ る、生き生きとした老後生活を支援します。

⑦ 地方自治を守る

船橋市のことを船橋市民が決める、当たり前の意思決定の 権利を守ります。

※今回は、特に23に関連する内容を書いています。

【いま、埼玉県南部で起きていること。船橋市は?】

2023年7月、埼玉県川口市にて、トルコの少数民族クルド人ら約 100人が病院周辺に殺到(クルド人同士のトラブルによる当事者の けがが発端。親戚や友人が心配し、かけつけていた。日本人のけが 等は無し)、県警機動隊が出動する騒ぎとなり、救急の受け入れが 約5時間半にわたってストップするという報道がなされました。経緯 には一定の理解をしつつも、大勢が病院に集合する様子に、地域 住民の恐怖は相当なものであったと推察します。



川口市

本件とは無関係に、日常からゴミ捨てマナーや夜中の騒音が問題になっているようです。深刻な性犯罪の被害も発生しています。国が法整備をすることはもちろんですが、解決するまでの期間に対処しなくてはならないのは、他ならない船橋市、そして私たち市民です。

それでは、船橋市はどうでしょうか?少なくとも「治安が悪いから引越しをしよう」と評価されるような街ではないと認識しています。しかしながら、安心・安全は空気のように当たり前にあるように思われがちですが、実際は努力して守るべきものです。地域の安心・安全が第一。時には対話、時には毅然とした対応を。

【子ども向けの政策は、子どもに詳しい人がやるべき?】

私は、子ども・若者にこそ、最大級の投資がなされるべきだと考えています。私自身が一児の父親となってからは、より一層、その気持ちが強くなりました。日々奮闘されているママ・パパに、本当に頭が下がる思いです。



さて、子ども向けの政策を推進できるのは、どのような政治家でしょうか? まずは、何と言っても子どもや若者と直接接している人や、実際に育児をし

ている方です。「予算をどう使うか?」を考える上で、経験ある議員が活躍することは間違い ありません。海外におけるクオータ制度(※特定の性別や民族などの議席を確保する制度) からも、重要性がうかがえます。

もう1つ大事なのが、子ども・若者向けの予算をつくることができる人です。明石市は今や 子育て政策で有名な自治体ですが、主な財源は土木費の削減です。すぐれたモデルを船橋 市でも実現するには、他分野への深い理解=削減してもよい費用を見極める力 が必要な のです。(※明石市の場合は、住みたいまちランキングの上昇などにより人口が増えたことで 税収自体がアップし、削減分の一部は回収されています。)

政策の推進に必要な人材

- ① 予算の使い道を考える人→その分野の経験がいきる
- ② 予算を回すことができる人→<u>他分野の経験</u>がいきる 両方があることで大きな成果が期待できる!

現在の船橋市議会は、システム開発の知見がまだまだ不足しています。「システムを作らせる技術」という書籍があるくらい、発注者=行政にも高い知識が要求されるため、システムエンジニアが1人いることで見直せる予算が多くあることを確信しています。もちろん育児経験のある立場としても、多くの提案をしてまいります。





船橋市飯山満町3-1921-36 TEL 080-5596-9241 Email sakonryo2784@gmail.com